



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社

コード番号 8096 URL <http://www.kel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 酒井 峰夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 岡崎 恭弘

TEL 03-5250-6823

四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	42,492	△0.1	4,916	23.5	4,958	21.8	3,660	39.0
28年3月期第3四半期	42,530	2.3	3,979	21.6	4,071	21.5	2,634	39.1

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 3,818百万円 (41.3%) 28年3月期第3四半期 2,702百万円 (30.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	128.00	—
28年3月期第3四半期	92.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	54,336	40,163	73.8
28年3月期	55,274	38,657	69.8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 40,111百万円 28年3月期 38,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
29年3月期	—	40.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,300	0.0	7,150	11.9	7,200	10.5	5,000	20.3	174.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	28,633,952 株	28年3月期	28,633,952 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	35,668 株	28年3月期	35,426 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	28,598,472 株	28年3月期3Q	28,598,870 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、平成28年6月の英国EU離脱問題をきっかけとして株価や為替の急激な変動があったものの、各国政府や中央銀行の市場安定化に向けた姿勢が評価されたことや、企業収益の改善にも支えられ、景気は緩やかな回復基調が続きました。

国内IT業界におきましては、ビジネス戦略における優位性や競争力確保に必要な戦略的IT投資を中心に堅調に推移しております。

このような環境の中、当社グループは、従来からビジネスの基盤としておりますインフラ構築ビジネスにおいて、実績ある仮想化ソリューションビジネスをお客様のフロントオフィスや、製造業の開発設計業務などに幅広く展開し、事業を強化してまいりました。加えて、お客様の情報漏洩リスクに対する意識が年々高まっていることから、セキュリティビジネスについても積極的に営業活動を展開してまいりました。

またグループ収益力の強化では、日本オフィス・システム株式会社をはじめとしたグループ会社との融合を加速し、営業活動や保守ビジネスにおけるシナジー追求、人的資源の適正配置による有効活用などを推進いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、424億9千2百万円となり、前年同期比3千8百万円（前年同期比0.1%減）と、ほぼ横ばいの結果となりましたが、営業利益は、49億1千6百万円となり、前年同期比9億3千7百万円（前年同期比23.5%増）の増益、経常利益は、49億5千8百万円となり、前年同期比8億8千7百万円（前年同期比21.8%増）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却益を特別利益に計上したことで36億6千万円となり、前年同期比10億2千6百万円（前年同期比39.0%増）の増益となりました。

セグメントの状況

(システム事業)

公共・サービス業向けのサーバー関連事業や、金融業および官公庁向けのストレージ関連事業が堅調に推移したことなどにより増収となり、システム事業の売上高は、272億7千7百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

(サービス・サポート事業)

ネットワーク関連およびストレージ関連の保守契約売上が堅調に推移したものの、プリンター関連およびPC・サーバー関連の保守契約売上が低価格化の影響を受けて低調だったことにより、サービス・サポート事業の売上高は、152億1千4百万円（前年同期比6.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、492億8千9百万円となりました。これは、現金及び預金が48億3千9百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて19.7%減少し、50億4千6百万円となりました。これは、土地が8億4千6百万円減少したことなどによります。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて17.9%減少し、109億9千8百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が15億3千9百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.5%減少し、31億7千4百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が3千5百万円減少したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて3.9%増加し、401億6千3百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益36億6千万円の計上および配当金22億8千7百万円の支払いにより、利益剰余金が13億7千2百万円増加したことなどによります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の69.8%から73.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年10月27日の「業績予想値と実績値との差異および業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,876,227	34,715,934
受取手形及び売掛金	13,556,540	7,699,062
リース投資資産	2,937	1,713
たな卸資産	1,633,905	2,951,422
繰延税金資産	767,993	352,003
その他	3,150,255	3,570,563
貸倒引当金	△1,075	△995
流動資産合計	48,986,784	49,289,704
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,105,991	396,334
土地	846,000	—
その他（純額）	886,611	932,582
有形固定資産合計	2,838,603	1,328,917
無形固定資産		
のれん	79,720	49,825
その他	785,234	942,273
無形固定資産合計	864,955	992,099
投資その他の資産		
投資有価証券	708,915	820,050
長期貸付金	2,315	1,259
繰延税金資産	959,981	962,580
その他	949,427	978,423
貸倒引当金	△36,361	△36,568
投資その他の資産合計	2,584,278	2,725,744
固定資産合計	6,287,837	5,046,760
資産合計	55,274,621	54,336,464

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,049,835	4,510,609
短期借入金	3,611	—
リース債務	21,071	15,356
未払法人税等	1,233,732	308,092
前受収益	2,907,735	3,306,568
賞与引当金	1,012,009	264,357
役員賞与引当金	117,363	118,150
その他	2,049,592	2,475,431
流動負債合計	13,394,951	10,998,566
固定負債		
リース債務	28,246	13,462
役員退職慰労引当金	126,009	9,880
退職給付に係る負債	2,819,482	2,784,378
資産除去債務	236,380	244,633
その他	12,485	122,093
固定負債合計	3,222,604	3,174,448
負債合計	16,617,555	14,173,015
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	7,112,350	7,112,350
利益剰余金	22,693,957	24,066,784
自己株式	△28,712	△29,231
株主資本合計	38,808,852	40,181,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101,841	180,145
繰延ヘッジ損益	390	152
為替換算調整勘定	99,684	64,998
退職給付に係る調整累計額	△413,114	△315,184
その他の包括利益累計額合計	△211,198	△69,888
非支配株主持分	59,411	52,175
純資産合計	38,657,065	40,163,448
負債純資産合計	55,274,621	54,336,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	42,530,816	42,492,461
売上原価	31,169,073	30,360,698
売上総利益	11,361,743	12,131,763
販売費及び一般管理費	7,381,894	7,214,860
営業利益	3,979,849	4,916,903
営業外収益		
受取利息	26,190	6,839
受取配当金	19,439	20,705
持分法による投資利益	18,484	221
雑収入	39,571	19,765
営業外収益合計	103,685	47,533
営業外費用		
支払利息	7,151	1,137
雑支出	5,334	4,313
営業外費用合計	12,485	5,450
経常利益	4,071,049	4,958,985
特別利益		
固定資産売却益	1,258	517,766
子会社株式売却益	—	19,418
ゴルフ会員権売却益	—	127
特別利益合計	1,258	537,312
特別損失		
固定資産除却損	14,498	594
ゴルフ会員権評価損	—	13,785
特別損失合計	14,498	14,380
税金等調整前四半期純利益	4,057,808	5,481,917
法人税、住民税及び事業税	974,026	1,487,982
法人税等調整額	436,213	317,328
法人税等合計	1,410,240	1,805,311
四半期純利益	2,647,568	3,676,606
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,508	15,897
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,634,060	3,660,709

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	2,647,568	3,676,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,959	78,304
繰延ヘッジ損益	161	△237
為替換算調整勘定	△16,045	△33,823
退職給付に係る調整額	73,932	97,929
その他の包括利益合計	55,088	142,172
四半期包括利益	2,702,656	3,818,779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,694,916	3,802,019
非支配株主に係る四半期包括利益	7,740	16,760

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	26,233,919	16,296,896	42,530,816
セグメント間の内部売上高 又は振替高	113,439	50,623	164,062
計	26,347,359	16,347,520	42,694,879
セグメント利益	1,640,608	2,300,722	3,941,331

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	3,941,331
セグメント間取引消去	38,517
四半期連結損益計算書の営業利益	3,979,849

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	27,277,741	15,214,720	42,492,461
セグメント間の内部売上高 又は振替高	125,130	52,334	177,465
計	27,402,872	15,267,055	42,669,927
セグメント利益	2,821,774	2,072,837	4,894,612

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	4,894,612
セグメント間取引消去	22,291
四半期連結損益計算書の営業利益	4,916,903

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。